

2025年10月22日

企業と連携した子ども食堂への食品・衣服の寄贈について ～支援の輪を拡大しています！～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2025年10月29日（水）、さいたま市内で生産した「むさしの米」^{注1}をはじめとした食品や衣服を、埼玉県子ども食堂ネットワーク（代表理事 東海林 尚文）に寄贈いたしますので、お知らせします。

当行では、2023年2月より、子どもたちの健やかな成長を支援するため、未使用食品などを持ち寄り埼玉県内の子ども食堂に寄贈する「フードドライブ」運動に取り組んでいます。

今般の取り組みでは、「むさしの米」、行員・家族から寄せられた未使用食品^{注2}と営業店・本部で備蓄している災害用非常食に加え、当行とこれまで子ども支援で連携・協働してきた企業4社さまの協力のもと、カステラや煎餅、清涼飲料水、子ども服の寄贈を実施し、子どもたちの成長に必須の「食」と「衣」の支援を実現し、あわせて、地域における子ども支援の輪を一層拡大していくことを目指しております。

注1 農業分野での実践を通じ課題解決に繋げていく「むさしのアグリイノベーションプロジェクト」の一環として、さいたま市見沼区で生産したお米になります。

注2 埼玉県の「県下一斉フードドライブキャンペーン」に参加・協力したものです。

《寄贈内容》

寄贈者	内容	数量
武蔵野銀行	「むさしの米」イセヒカリ 未使用食料品・災害用非常食	150キロ 約300箱
株式会社文明堂東京	おやつカステラ	約200個
株式会社山香煎餅本舗	こわれ煎餅	約120袋
アサヒ飲料株式会社	カルピス（原液およびペットボトル）	約100本
株式会社武蔵屋	子ども服	300着

《贈呈式》

日時	2025年10月29日（水） 15:00～15:30		
場所	武蔵野銀行 本店ビル2階 地域創生スペース「M's SQUARE」 （さいたま市大宮区桜木町1-10-8）		
出席者 （敬称略）	埼玉県子ども食堂ネットワーク さいたま市子ども食堂ネットワーク 株式会社 文明堂東京 株式会社 武蔵屋 埼玉県福祉部 子ども支援課 武蔵野銀行	代表理事 代表 執行役員生産本部長 代表取締役 課長 頭取	東海林 尚文 本間 香 都築 功 小林 総子 山崎 高延 長堀 和正

以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 石川 嘉世
TEL (048) 641-6111（代表）